

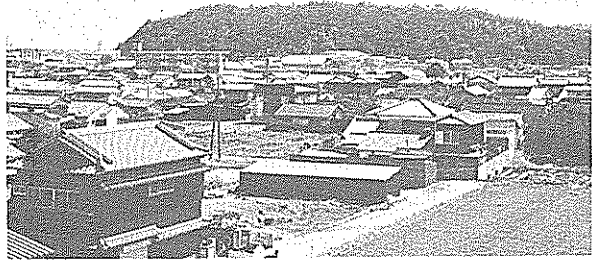
# 4億3,000万円を補正、総額91億6,200万円

## ＝9月定例市議会＝

### 綱紀粛正にいつそこの努力

#### 商工会、補助金を修正

九月定例市議会は、十六日から三十日までの十五日間の日程で開かれ、昭和五十五年度一般会計補正予算（補正額四億三千万円）の一部修正など六件を可決、土地開発適正化条例の制定など三件が継続審査となりました。また、一般質問では、十四議員が財政や空港、農業問題などについて、執行部の考えをたずねました。



小笠原市長は、開会日の十六日、提案理由の説明に先立ち、市政の現状を次のように報告しました。「職員の数増事件は、本市政の大きな汚点で、首長としてきびしく受けとめ反省するとともに、市民のみならず深くおわび申し上げます。綱紀の粛正にいつそこの努力をすべく行い、関係職員の処分もしかるべく行いました。本人に対する処分は現在、タイミングをみている段階です。財政は、単年度収支で一億一千万円の赤字、経常収支比率も八十四割とまだまだ高く、予断を許しません。」

赤字解消は、五十一年度以来約八億円と努力しましたが、その約半分を公社へ支払っています。公社の借金も多額なため、苦しさは当分続きます。空港では、新たに吾岡山の切取りが本決りになり、これにともなう大篠小学校の改築、周辺の整備、吾岡山切取り後の跡地利用、空港ビルの問題が残ります。同和対策では、地区の大規模な整備も建設面では調整が進んでいるものの、基本的な問題解決にはなお努力の余地が残っています。領石のインターチェンジは、地元との話し合いが大詰めにかけていますので、間もなく進展ということになるでしょう。

## 農業委員選挙

■告示・10月23日(木)  
■立候補届出締切・10月24日(金)  
■補充立候補締切・10月30日(木)

投票日は**11月2日(日)**

例および土地開発適正化条例の制定、市営住宅設置管理条例の一部改正、市道の認定の合計八件。それに六月議会で継続審査となっていた財産処分についての一件。二十六日の質疑では、一般会計補正予算のなかの「市商工会への補助金二十万円の支出」が問題となり、「市と商工会との契約では、はつきり、修繕は市で負担しない」とありこれに違反する。また、商工会からの補助金交付申請書がでないし、工事がすでに完了していることから、市の補助

金交付に関する条例に違反するのではないかと問われ、市道認定の件は、この補助金二十万円の支出は、このほど行った商工会事務所（もと警察署）の屋根の大規模な修繕に対するもので、執行部は「契約書の内容の検討が不十分であった、商工業者育成のため総合的に考えやむを得ないと判断した」と苦しい答弁。

また、財政再建について「苦しい財源で、市民からの多様化する要求も多かったらう。これからは借金を抑えながら、借金を支払っていくかなければならない。補助金がまた増えているようだ。本市の財政を考えるとき、もっと深い考慮が必要ではないか。の質問に「決して十分ではないが、再建審議会の答申にも従ってききました。将来にも決して楽観しては行かないで、いくつものケースを想定しての再建案の作成は、なにもぶん流動的な要素が多くむつかしいと思います」と答弁。常任委員会での審議を経て、採決。

採決は一部修正」と、水防協議会条例制定、市営住宅設置管理条例の一部改正、市道の認定の合計六件が可決。昭和五十四年度水道事業会計決算認定、土地開発適正化条例制定、財産処分についての三件が継続審査となりました。また、このほかでは、議員提案の意見書八件のうち七件を可決、請願・陳情七件のうち、普通高校誘致、市立武道場建設、大篠保育所改築、市道編入および拡幅（北陣山）の四件が採択されました。

### 可決された意見書

議長から出された意見書のうち、次の七件が可決されました。

- 国の行政再建のための四国鉱山保安監督部の統合に反対する。
- 来年の「国際障害者年」にむけて、抜本的な施策の見直しと計画樹立を要請。
- 婦人の地位向上を目ざし、男女差別の撤廃条約の批准を要請。
- 物価値上げを抑え、国民のくらしと福祉の充実をはかるためのあらゆる施策を講ずることを要請。
- 農家の生活と経営安定をはかるため、転作面積の拡大、奨励金の引下げをしないよう要請。
- 憲法三原理を擁護し、第九條を含む憲法の改憲に断固反対し、政府が現憲法を擁護することを要請。
- 県立歴史民俗資料館を南園市に建設するよう要請。

## 可決議案

- 前浜に市営住宅五戸が完成したので条例に加える。
- 南国市水防協議会条例の制定
- 本市の水防計画の樹立や水防に必要なこと等を調査、審議するもの。
- 市道になります。
- 国分橋と比江崎の国分川沿いの約一・三キロ。
- 大篠小学校新校舎の北側、約百八十。
- 昭和五十五年度一般会計補正予算（一部修正）商工会補助金の支

### 転作安定対策で三河川改修に六千三百万円

出を止め、予備費へまわす。歳入では、市税八千八百万円、国からの支出金六千四百万円、県からの支出金一億一千万円など、四億三千万円を補正しました。歳出では、同和対策、老人福祉など民生費に一億一千万円、転作安定のための河川改修工事など農林水産費に一億一千万円が主なものです。

今回の補正によって、今年度の予算総額は約九十一億六千二百万円となりました。

### 一般会計補正

事（永田）一千三百万円。同事業補助金として三和農協野菜出荷施設建築に一千八百万円、三和農協が浜改田の園芸集出荷場の北側に事業費三千万円を建築するもので、来年二月完成予定。

### 積極的に周辺整備事業を

#### 財政

□市民要求は今後も増大すると思  
うが、これらに答えながら毎年二  
億円の赤字解消が継続できるだろ  
うか。

■今後どうしてもやらなければなら  
ないもの、例えば学校、保育所  
の整備、同対事業、都市整備、し  
尿処理などが控えているので、再  
建のテンポを今以上にすることは  
むづかしいと思います。

□固定資産税率がいかに高い。  
標準とまではいかなくても改正す  
べき時期にきていると思うが……。

■中誤ないが、今しばらくはこし  
んぼうをお願いします。

段階的に標準まで下げることが  
考えていません。財政事情が許す  
なら一気に下げます。

□公平な課税と徴収のために、市  
をあげていっそうの努力をしなければ  
ならない。固定資産税の納税  
率が悪い原因は市にもあるのでは  
ないか。

■大口納税者の倒産も滞納の原因  
の一つですが、税率を標準に下げ  
たからといって納税率が飛躍的に

上るとも思えません。市内部の努  
力はもちろん全力をあげます。

□たばこ消費税(五十四年度約一  
億二千二百万円)は貴重な一般財  
源なので、市内百三十七軒の小売  
店とタイアップして、増収をはか  
るべきだと思いが……。

■増収ははかりたいが、運動にも  
制限があるとも思っています。小売店  
への補助などとあわせて検討して  
みます。

#### 空港

□周辺整備事業区域以外でもジェ  
ット機就航により騒音が予想され  
る区域がある。この区域は何らか  
のかたちで救済されなければなら  
ない。その方法はないのか。

■周辺整備事業区域の拡大はむづ  
かしいと思うので、議会でも採択  
されたことを頭において、何らか  
の方法でその方向へ努力します。

□空港本体工事が着工されようと  
しているのに、周辺整備事業が大  
きく遅れている。もっと積極的な  
対応をすべきだ。騒音についても  
市独自で対応して、本気で市民を  
守る努力をしなければならぬ。

■国は騒音対策に力を入れている  
が十分ではありません。今のところ  
コンター図によって実行してい  
きますが、まず、近くのものから  
防止施策をとるよう努力します。

□空港ビルの現況は……。本市業  
者は参加できるのか。

### 公務員としての基本姿勢を

■五十七年ジェット機就航に合わ



せて会社の設立を準備していま  
す。業者の参加などの具体的なこ  
とは聞いていません。

□周辺整備事業が非常に遅れてい  
る。スタッフの強化は考えていな  
いのか。

■職員は増員はさけて、実質的な  
強化をします。

### 市長政治姿勢

□職員の逮捕事件は大きな社会問  
題となり、市民の市政への信頼を  
裏切った。職員への真の愛情があ  
れば、もっと早く対応策があった  
と思う。二度とこのようなこと  
ないようにするため、どんなこと  
をしたのか。また、市長はどう責

任をとるのか。

■市民に申しわけないという気持  
ちでいっぱいです。きつそく課長  
会を開き、再発防止を確認、職員  
にも綱紀粛正を通知しました。処  
分は法にのっとりして律します。

### 同和対策

□市政二十周年記念に発行された  
市要覧に使用した写真で、都市  
計画道路を同対道路としている。  
市民に同和対策の正しい理解を  
してもらうよう、努力してほしい。

■写真は間違いで申しわけありま  
せん。同対事業が財政を圧迫する  
と思うが、市をあげてこれとい  
こうとなっているのど全力をあげ  
ています。しかし地元理解が得  
られないため、予算はあるが事業  
が遅れたりできないことがあります。

### 農業問題

□冷夏による本市農業の実際は？  
■雨天による日照時間は半年の約  
四割で、水稲千七百畝のうち八百  
畝が倒伏、そのうち約五百畝に一  
八割の減収がみられました。

オクラ、シシトウは約三割の減  
収だが、豚額が五割増と皮肉な現  
象がでています。二番稲などにも  
悪影響がでるでしょう。

□市と市内農業関係組織がよく話  
合せて、一本化をはかるべきと思  
うが……。

■戦後の農政は猫の目のようにめ  
まぐるしいため、本市が特に目新  
しいものを考えだすことはむづか  
しいでしょう。市がすべきことは  
農業基盤の整備だと思います。農  
学部などの他団体との連絡の不十  
分なところは承知しています。

□質のよい農業後継者は、都市化  
が進む本市にとっては、特に必要  
だと思いが、その見解は……。

■農業は一種の国策の基本だと思  
うので、今後ともそんなに不利な  
悲観すべき産業ではないと思いま  
しょう。市に対策が十分とは思  
いませんので、なお努力します。

### 水道行政

□北部水道行政の現状と計画はど  
うなっているか。

■安崎、領石の一部で低水圧によ  
る断水が生じていますが、この原  
因は久礼田の水源地に水がないこ  
とです。計画は、今年度千五百リ  
タンクを設置して、来年度は水源  
地を確保し瓶岩までの工事、五  
十七年度までに瓶岩までの給水を  
とを考えています。

### 本市独自のし尿処理施設を

#### し尿処理

対の意見がでていいる。市の考え方  
は？

■十分検討してないので、はつき  
りとは答えられません。しかし、  
反対という意見のあることは県へ  
伝えます。いずれにしても、本市  
が大きな関心をもたなければなら  
ないことな確実です。

#### 外洋港

□県から新港計画が発表され、十  
市の西方にできるとのこと。県あ  
たりとの接触や本市への影響は？

■影響は大きいと思います。浦戸  
湾の水位、湾外への排水など心配  
です。県から正式には何も聞いて  
いません。

□予定地から東へ、本市三漁協を  
含め七漁協がバッチ網漁業をして  
いるが、漁民、海産物業者から反

けるよう努力します。

□統制小作料の廃止は実際の小作  
料の値上りにつながりはしない  
か。

■今年中は従来の統制小作料でと  
いうことです。来年からは農業委  
員会作成の標準小作料に基づき、  
双方が文書を交すことになりまし  
す。

### 学校教育

□学力テストが来年度実施されるそ  
うだが、その結果をどう生かして  
いくつもりなのか。

■具体策がはつきりした段階で検  
討します。

### 学校教育

□学力テストが来年度実施されるそ  
うだが、その結果をどう生かして  
いくつもりなのか。

■具体策がはつきりした段階で検  
討します。

### 福祉

□本市の障害者の実体と活動はど  
うなっているか。

■現在千三百三十人ぐらいで、市身  
体障害者協議会を中心に、自立の  
ため職業訓練所、授産所への入所  
を行いました。雇用実態も千人で

十人というところで。今後は、  
障害の内容にあつた活動を心がけ  
ます。

□心のこもった福祉施設として、  
独居老人に給食を差しあげられ  
ないものか。こうすればさびしさも  
かなり軽くなると思うが？

■県内では、大豊町と田野町が社  
会福祉協議会が主体で実行してい  
ます。本市には独居老人が三百六  
十人ほどいますが、財政面やその  
方法などを検討します。

### 保育

□大森保育所は本年度に用地取得  
という話だったが、今後の改築計  
画は？

### 保育

□居残り保育や保育料値上げが保  
護者間で問題になっている。よく  
保護者会と相談してください。

■そのようにします。

### 小学校改築、教室不足第一に

□先生の年齢は、中年層が少な  
く老若二極化が進んでいるが、教  
育委員会の考え方を……。

■六十年には小学校の先生の約半  
数が経験十年未満の先生となりま  
す。配置には気をつけるつもりで  
すが、経験が少ないことからくる  
学級運営が問題になります。

画はどうなっているのか。

■残念ですが、財政の見通しがた  
ちませんので遅れます。大森、稲  
生、久礼田の順になる見込みです。

□後免保育所は現在改築中だが、  
移転後の建物を乳児保育所として  
使用するという話は考えられな  
いか。

■今、結論は出せません。基本的  
には、出生率も低下していること  
から保育所への併設でいこうと考  
えています。

□居残り保育や保育料値上げが保  
護者間で問題になっている。よく  
保護者会と相談してください。

■そのようにします。

### 社会教育

□河川敷きグラウンドの話が出てか  
なりになるが、来年度には着工で  
きるのか？

■物部川には民有地があるので選  
れます。来年度あたりに調査にな  
るかもしれません。

□市民のあいだにスポーツが盛ん  
になってきた。行政もそれに対応  
しなければならぬ。一般市民が  
十分スポーツを楽しめるグラウン  
ドの確保をしてもらいたい。

■財政再建中なので、国道五十五  
号線北の県住宅供給公社の約二  
・五畝の土地を造成できないだろ  
うか。

県内九市のうち四市が市営球場  
をもっているが、将来、財政を圧  
迫せずに球場がもてる方法がある  
とすれば実現する意志はあるか。

■住宅供給公社に予算があるよう  
なので早ければ年度内に実現する  
かもしれません。

□空港や高速道路などの整備が終  
るとそのような気運が高まると思  
います。具体的な構想は今のところ  
ありませんが……。

### 同和対策

□質のよい農業後継者は、都市化  
が進む本市にとっては、特に必要  
だと思いが、その見解は……。

■農業は一種の国策の基本だと思  
うので、今後ともそんなに不利な  
悲観すべき産業ではないと思いま  
しょう。市に対策が十分とは思  
いませんので、なお努力します。

□居残り保育や保育料値上げが保  
護者間で問題になっている。よく  
保護者会と相談してください。

■そのようにします。

□空港や高速道路などの整備が終  
るとそのような気運が高まると思  
います。具体的な構想は今のところ  
ありませんが……。